

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人 人吉市社会福祉協議会

## I 概要

平成から令和という新しい時代を迎え、本会では「地域の福祉力を高め、地域で支え合う体制づくりを推進する」を基本目標に掲げ、地域福祉の中核団体として住民参加や協働による福祉活動の支援を行い、住民ニーズに応じたきめの細かい事業を展開してまいりました。

また、今年度は第3次地域福祉活動計画の策定期にあたり、人吉市が策定する地域福祉計画と校区社協活動計画の三つの計画を一体的に策定し、地域共生社会の実現を目指した具体的な事業の検討を行いました。

令和元年度の事業の推進にあたっては、行政・共同募金会などの関係機関及び校区社協、町内会長囑託員連合会、民生委員児童委員協議会、くらし見守り相談員連絡協議会、老人クラブ連合会、ボランティア連絡協議会など多くの団体・個人の協力により実施してまいりました。

### ■事業計画に掲げた重点項目の推進■

#### 1 地域支援の充実

第2次地域福祉活動計画及び校区社協活動計画に基づき、小地域ネットワーク活動やミニサロン、地域サロン活動など住民主体の様々な活動の支援を行いました。特に生活支援体制整備事業においては、全ての校区社協に第2層協議体と生活支援コーディネーターの設置を目指し活動支援を行ってまいりました。

#### 2 福祉相談・援助事業の推進

総合相談窓口である生活困りごと支援センターでは、複雑多様化する相談に行政や関係機関等と連携を密にして相談者の自立に向けた支援を行いました。

成年後見事業では、制度の普及啓発を目的に「成年後見フォーラム」を開催し、制度の利用促進のための共通理解と更なる連携の必要性を確認することができました。

#### 3 在宅福祉サービス事業の推進

介護サービス事業は、利用者の権利と人格を尊重し、できる限り地域で在宅生活ができるよう自立支援に資する質の高いサービスの提供を行うとともに、多様化するニーズに適切に対応できるよう、職員のスキルアップと関係事業所との連携に努めました。

#### 4 ボランティア活動の推進

ボランティア協力校の児童生徒を対象にしたボランティア体験事業や、災害救援ボランティア養成講座等を継続して行い、福祉マインドの醸成とともにボランティアの裾野を広げました。

#### 5 法人運営の基盤強化

責任ある法人として健全な法人運営に取り組むとともに、財政基盤の安定を図るため、引き続き各町内会長の協力のもと社協会員の拡大に努めました。

また、職員が意欲をもって生き生きと働くことができる環境づくりと、新たな福祉課題に対応するため研修を受講する等資質の向上を図りました。

## Ⅱ 理事会・評議員会等

### 1 理事会

開催日	出席者	会議の内容
令和元年 6月3日	11名	①平成30年度人吉市社会福祉協議会第6次流用予算書の専決処分について（報告） ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第1次流用予算書の専決処分について（報告） ③平成30年度人吉市社会福祉協議会事業報告 ④平成30年度人吉市社会福祉協議会収支決算及び監査報告 ⑤令和元年度人吉市社会福祉協議会第1次補正予算案について ⑥人吉市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ⑦人吉市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について ⑧人吉市社会福祉協議会評議員会の開催について ⑨人吉市社会福祉協議会監事の選任に関する議案の評議員会への提出に対する監事の同意について ⑩人吉市社会福祉協議会事務局職員就業規則の一部改正について ⑪人吉市社会福祉協議会事務局嘱託職員・臨時職員就業規則の一部改正について ⑫人吉市社会福祉協議会事業所職員就業規則の一部改正について ⑬人吉市社会福祉協議会事業所嘱託職員就業規則の一部改正について ⑭平成30年度人吉市善意銀行事業報告
令和元年 6月24日	10名	①会長の選任について ②副会長の選任について ③常務理事の選任について ④人吉市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の審議結果について
令和元年 8月22日 書面審議	12名	①令和元年度人吉市社会福祉協議会第2次補正予算案について ②評議員会の書面審議について
令和元年10月25日	10名	①人吉市地域包括支援センター業務に係る業者選定公募型プロポーザルへの応募について ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第3次補正予算案について ③人吉市社会福祉協議会評議員会の開催について
令和元年12月25日	9名	①会長及び常務理事の職務執行状況の報告について ②令和元年度人吉市社会福祉協議会職員採用試験の実施について ③令和元年度人吉市社会福祉協議会第4次補正予算案について ④人吉市社会福祉協議会評議員会の開催について ⑤令和元年度人吉市社会福祉協議会第2次流用予算書の専決処分について
令和2年 1月14日 書面審議	12名	①人吉市総合福祉センター大会議室空調設備改修工事に係る入札方法について ②人吉市総合福祉センター大会議室空調設備改修工事指名競争入札参加業者について
令和2年2月20日	10名	①第3次人吉市地域福祉活動計画案について ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第5次補正予算案について ③令和元年度人吉市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ④人吉市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について ⑤令和元年度人吉市社会福祉協議会評議員会の開催について
令和2年3月19日	12名	①令和元年度人吉市社会福祉協議会第6次補正予算書案について ②令和2年度人吉市社会福祉協議会事業計画案について ③令和2年度人吉市社会福祉協議会当初予算案について ④人吉市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について ⑤人吉市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任について

令和2年3月19日	⑥人吉市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について ⑦人吉市社会福祉協議会事務局職員給与・退職手当規程の一部改正について ⑧人吉市社会福祉協議会嘱託職員・臨時職員就業規則の一部改正について ⑨人吉市社会福祉協議会事業所職員就業規則の一部改正について ⑩人吉市社会福祉協議会事業所嘱託職員就業規則の一部改正について ⑪人吉市社会福祉協議会訪問介護事業所・居宅介護支援事業所キャリアパス規程の一部改正について ⑫人吉市社会福祉協議会評議員会の開催について ⑬人吉市社会福祉協議会定款の一部改正について ⑭人吉市社会福祉協議会職員採用試験の実施について ⑮人吉市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の審議結果について ⑯第2次人吉市地域福祉活動計画進捗及び評価について
-----------	---

## 2 評議員会

開催日	出席者	会議の内容
令和元年 6月24日	16名	①平成30年度人吉市社会福祉協議会第6次流用予算書の専決処分について（報告） ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第1次流用予算書の専決処分について（報告） ③平成30年度人吉市社会福祉協議会事業報告 ④平成30年度人吉市社会福祉協議会収支決算及び監査報告 ⑤令和元年度人吉市社会福祉協議会第1次補正予算案について ⑥人吉市社会福祉協議会理事の選任について ⑦人吉市社会福祉協議会監事の選任について
令和元年 9月2日 書面審議	17名	①令和元年度人吉市社会福祉協議会第2次補正予算案について
令和元年10月30日	10名	①人吉市地域包括支援センター業務に係る業者選定公募型プロポーザルへの応募について ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第3次補正予算案について
令和2年 1月 9日	15名	①令和元年度人吉市社会福祉協議会第4次補正予算案について ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第2次流用予算書の専決処分について
令和2年2月28日	11名	①第3次人吉市地域福祉活動計画案について ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第5次補正予算案について ③人吉市社会福祉協議会理事の選任について ④人吉市社会福祉協議会監事の選任について
令和2年3月27日	16名	①令和元年度人吉市社会福祉協議会第6次補正予算書案について ②令和2年度人吉市社会福祉協議会事業計画案について ③令和2年度人吉市社会福祉協議会当初予算案について ④人吉市社会福祉協議会定款の一部改正について ⑤第2次人吉市地域福祉活動計画進捗及び評価について

## 3 評議員選任・解任委員会

開催日	出席者	会議の内容
令和元年6月 5日	5名	人吉市社会福祉協議会評議員の選任について
令和2年2月21日	5名	人吉市社会福祉協議会評議員の選任について

## 4 監査

開催日	出席者	会議の内容
令和元年 5月20日	2名	平成30年度 業務執行状況並びに経理状況について
令和元年11月14日	2名	令和元年度 上半期業務執行状況並びに経理状況について

### Ⅲ 専門部会の活動について

#### 1 企画財政部会

開催日	出席者	会議の内容
令和元年5月28日	8名	①平成30年度人吉市社会福祉協議会第6次流用予算書の専決処分について(報告) ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第1次流用予算書の専決処分について(報告) ③平成30年度人吉市社会福祉協議会事業報告 ④平成30年度人吉市社会福祉協議会収支決算 ⑤令和元年度人吉市社会福祉協議会第1次補正予算案について
令和元年6月20日	7名	①役員改選 ②第52回歳末助け合い演芸会の開催について 実施要項案、実行委員会規則、予算案について
令和元年10月21日	9名	①人吉市地域包括支援センター業務に係る業者選定公募型プロポーザルへの応募について ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第3次補正予算案について ③令和元年度人吉市社会福祉のつどいの開催について
令和元年12月24日	8名	①令和元年度第2次流用予算の専決処分について(報告) ②令和元年度人吉市社会福祉協議会第4次補正予算案について ③令和元年度人吉市社会福祉のつどいの開催について 開催要項、来賓、役割分担 等 ④第52回歳末助け合い演芸会事業・決算報告 ⑤人吉市社会福祉協議会会長表彰審査会(内申書の審査)
令和2年3月10日	6名	①令和元年度人吉市社会福祉協議会第6次補正予算案について ②令和2年度人吉市社会福祉協議会事業計画案について ③令和2年度人吉市社会福祉協議会当初予算案について

#### 2 地域福祉部会

令和元年度は「地域における孤独死」について、実際に孤独死に対面した部会員の方からの事例報告と意見交換を行いました。

開催日	出席者	会議及び行事の内容
令和元年6月20日	11名	委嘱状交付式及び部会 部会について説明、三役選任
令和元年10月24日	10名	第1回 地域福祉部会 地域における孤独死について意見交換

### 3 児童福祉部会

小学6年生対象のボランティアスクールは14会場で開催しました。1日目に社協でボランティアに関する学習会を開催、2日目に施設でのボランティア体験を行いました。学習会では車椅子競技の選手の方にお越しいただいた他、認知症サポーター養成講座も組み込み、内容の充実を図りました。中高生対象の福祉の職場体験では、福祉施設コース・保育園コースの2つの体験となりました。また、今年度も災害ボランティアコースを実施。益城町の仮設団地2か所を訪問し、住居の後片付けや美化作業をして住民の方々とも交流しました。

開催日	出席者	会議及び行事の内容
平成31年4月23日	10名	第5回児童福祉部会 ①平成30年度児童福祉部会事業報告について ②平成31年度児童福祉部会事業計画（案）について ③平成31年度夏のボランティア体験行事等について
令和元年5月16日	3名	第6回児童福祉部会三役会 ①夏のボランティア体験行事等について ②第1回児童福祉部会について
令和元年6月7日	12名	第1回児童福祉部会 ①夏のボランティア体験行事等について

開催日	出席者	会議及び行事の内容
令和元年6月20日	11名	第2回児童福祉部会 ①部会役員の互選 ②夏のボランティア体験行事等について
令和元年7月12日	11名	第3回児童福祉部会 ①夏のボランティア体験行事等について ②ボランティアスクールに関して
令和元年7月23日 ～8月23日		ボランティアスクール（日帰り2日間）
令和元年7月25日 令和元年7月27日		中高校生のための災害ボランティアコース
令和元年8月5日 ～8月21日		福祉の職場体験事業（日帰り2日間）
令和元年9月12日	3名	第2回児童福祉部会三役会 ①ボランティア体験行事について ②第4回児童福祉部会について
令和元年10月3日	13名	第4回児童福祉部会 ①ボランティア体験行事について ②感想文の校正について
令和元年12月19日	3名	第3回児童福祉部会三役会 ①部会員の交代について ②視察研修について ③児童福祉部会開催について
令和2年2月6日	15名	第5回児童福祉部会 ①天草市への視察研修について ②事前研修
令和2年2月20日	7名	天草市「子ども民生委員」視察研修
令和2年3月6日	3名	第4回児童福祉部会三役会 ①視察研修について ②令和2年度ボランティア体験行事について ③児童福祉部会について

#### 4 調査広報部会

タイムリーな内容を届けるため隔月（年6回・8ページ）に発行し、社協が行っている事業やサービスの案内に加え、様々な地域活動の取り組みも紹介しました。

開催日	出席者	会議及び行事の内容
平成31年4月4日	3名	社協だよりNO. 194号二校（三役）
平成31年4月11日	3名	社協だよりNO. 194号三校 社協だよりNO. 195号企画検討会議（三役）
平成31年4月26日		社協だより No.194号発行
令和元年5月30日	6名	社協だよりNO. 195号初校
令和元年6月7日	3名	社協だよりNO. 195号二校（三役）
令和元年6月13日	3名	社協だよりNO. 195号三校 社協だよりNO. 196号企画検討会議（三役）
令和元年7月1日		社協だより No.195号発行
令和元年8月2日	8名	社協だよりNO. 196号初校
令和元年8月8日	2名	社協だよりNO. 196号二校（三役）
令和元年8月22日	3名	社協だよりNO. 196号三校 社協だよりNO. 197号企画検討会議（三役）
令和元年9月2日		社協だより No.196号発行
令和元年10月3日	5名	社協だよりNO. 197号初校
令和元年10月10日	2名	社協だよりNO. 197号二校（三役）
令和元年10月17日	3名	社協だよりNO. 197号三校 社協だよりNO. 198号企画検討会議（三役）
令和元年11月1日		社協だより No.197号発行
令和元年12月10日	5名	社協だよりNo.198号初校
令和元年12月17日	3名	社協だよりNo.198号二校
令和元年12月24日	3名	社協だよりNo.198号三校 社協だよりNo.199号企画検討会議（三役）
令和2年1月15日		社協だより No.198号発行
令和2年2月3日	5名	社協だよりNo.199号初校
令和2年2月12日	3名	社協だよりNo.199号二校
令和2年2月19日	3名	社協だよりNo.199号三校 社協だよりNo.200号企画検討会議（三役）
令和2年3月2日		社協だより No.199号発行

#### IV 校区社協活動

各校区社協では、少子高齢化、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が増加する中、校区内の町内会、民生児童委員、くらし見守り相談員、シニアクラブなどの関係者が連携して、小地域ネットワーク活動、ミニサロン、老人給食ボランティア、子ども食堂等を実施する他、生活支援体制整備事業の取り組みも地域の特色を活かして事業を進められました。また、今年度は第3次校区社協活動計画策定のため、校区課題の共有や活動目標の設定などに取り組みられました。

##### ①東校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月18日(土)H30年度事業報告・決算報告、31年度事業計画・予算審議等
役員会等	開催回数 15回
監査	4月10日(水) ・会計監査 4月22日(月) ・総会準備 6月17日(月) ・総会反省、事業確認、校区社協だより検討 6月20日(木) ・校区社協事業説明、協力依頼 7月17日(月) ・民生児童委員、くらし見守り相談員、校区社協役員による活動状況報告等 7月22日(月) ・校区社協地域福祉推進研修会準備 8月18日(日) ・校区社協地域福祉推進研修会反省 9月17日(火) ・校区社協だより、日常生活協力援助事業協議 10月21日(月) ・校区社協だより、日常生活協力援助事業協議 11月18日(月) ・校区社協だより、日常生活協力援助事業協議 11月18日(月) ・民生児童委員、くらし見守り相談員、校区社協役員による活動状況報告等 12月16日(月) ・校区社協だより、日常生活協力援助事業協議 1月21日(火) ・民生児童委員、くらし見守り相談員、校区社協役員による活動状況報告等 2月17日(月) ・校区社協だより、校区社協役員研修協議 3月16日(月) ・校区社協役員研修総括、生活支援体制整備議業について
ネットワーク推進会議 (町内単位で開催)	田町(1回)、麓町(1回)、南寺町(2回)、新・灰久保・土手・老神町(2回) 二日町(2回)、七日町(2回)、五日町(2回)、九日町(2回)、大工町(2回) 鍛冶屋町(2回)、紺屋町(2回)、上新町(2回)、下新町(2回)、鬼木町(1回) 北願成寺町(2回)、南願成寺町(2回)、南泉田町(2回)、北泉田町(2回)
ミニサロン (町内会単位で開催)	七日町(1回)、鍛冶屋町(1回)、上新町(2回)、下新町(2回)、鬼木町(1回)、 北願成寺町(4回) 南願成寺町(1回)、南泉田町(1回)、新町(2回)
生活支援体制整備事業	9月3日(火) 人吉市生活支援体制整備事業意見交換会 9月19日(木) 町内会長会にて組織案説明等 11月21日(木) 町内会長会にて事業協力依頼等
日常生活協力援助事業	9月19日(木) 町内会長会にて協力依頼 12人に感謝状と商品券贈呈
子どもと高齢者の交流事業	8月22日(木) 町内会長会にて協力依頼 田町：人吉乳児園児とデイサロン参加者との交流会 27名参加 北泉田町：敬老会で泉田保育園児と小学生との交流 63名参加 紺屋町：子供会と高齢者のふれあいサロン 42名参加 上新町：餅つき大会 30名参加
校区社協視察研修(役員)	2月21日(金) えびの市「地域福祉推進大会」 7名参加
校区社協福祉推進研修会	開催回数1回 7月23日(火) ・講話「生活支援体制整備事業について」市高齢者支援課 隅田 節子氏 市社協 久本 一富
校区社協研修会	・講話「生活支援体制整備事業について」市高齢者支援課 隅田 節子氏 市社協 久本 一富 11月15日(金)
校区社協だより発行(2回)	11月1日(金)・4月1日(水)



②西校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月30日(木) H30年度事業・決算報告、31年度事業計画・予算審議等
臨時総会	7月17日(水)生活支援体制整備事業について
役員会等 監査	開催回数8回 ・会計監査 ・総会に向けた協議等
	5月11日(土) 5月23日(木) 5月25日(土) 5月30日(木) 8月 6日(火) 8月 9日(金) 3月 4日(水) 3月18日(水)
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	合ノ原町(1回)、井ノ口町(2回)、城本町(1回)、瓦屋町(2回)、鶴田町(2回) 上青井町(1回)、中青井町(2回)、下青井町(2回)、駒井田町(1回)
ミニサロン (町内単位で開催)	合ノ原町(1回)、井ノ口町(2回)、城本町(1回)、瓦屋町(2回)、鶴田町(1回) 上青井町(1回)、中青井町(1回)、下青井町(2回)、駒井田町(1回)
生活支援体制整備事業 開所式	・町内会長合同会議にて事業について説明 ・役員会にて事業について協議 ・役員会及び理事会にて事業について協議 ・人吉市生活支援体制整備事業意見交換会 ・ニコニシ支え合いセンター開所式 ・ニコニシ支え合い部会 ・ニコニシカフェ 15名参加 ・ニコニシ支え合い部会 ・上中下青井地区座談会 ・井ノ口、合ノ原、瓦屋地区座談会 ・ニコニシカフェ 24名参加 ・鶴田、城本、駒井田地区座談会 ・ニコニシ支え合い部会 ・ニコニシカフェ 9名参加 ・ニコニシ支え合い部会 ・ニコニシカフェ 24名参加 ・ニコニシ支え合い部会 ・ニコニシカフェ 15名参加 ・ニコニシカフェ 13名参加
西小ふれあいグラウンドゴルフ大会 11月11日(月)	西小5年生と民生児童委員及び協会役員とグラウンドゴルフ交流会
地域ふれあい福祉事業	8月8日(木)助成金配付 鶴田町：町内会館の座椅子購入補助 合ノ原町：地域サロン(よけまん会) 井ノ口町：八幡さん清掃 瓦屋町：縁がわサロン(かたらんね～) 上青井町：ミニサロン送迎タクシー代、青井神社清掃、女性研修会 中青井町：高齢者のおしゃべり会 下青井町：クリスマス、誕生会、餅つき大会 城本町：誕生日お祝い、入院お見舞い 駒井田町：グラウンドゴルフ大会、敬老会、子供会
子育て支援事業 (ニコニシ食堂) 子ども食堂毎月1回実施	・4月 5日(金) キューピーみらいたまご財団助成金授与式 中野会長出席 ・4月13日(土) 子ども12名、大人3名、スタッフ13名、校区外他4名 ・5月18日(土) 子ども25名、大人21名、スタッフ9名、その他1名 ・6月15日(土) 子ども21名、大人7名、スタッフ13名、その他2名 ・7月 7日(日) 子ども26名、大人23名、スタッフ12名、その他1名 ・8月17日(土) 子ども7名、大人7名、スタッフ10名、その他1名

行事名	主な内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月 8日 (日) 子ども13名、大人10名、スタッフ8名、その他2名</li> <li>・ 10月13日 (日) 子ども9名、大人7名、スタッフ10名、その他1名</li> <li>・ 11月10日 (日) 子ども13名、大人19名、スタッフ9名、その他1名</li> <li>・ 12月 7日 (土) 子ども11名、大人4名、スタッフ9名、その他2名</li> <li>・ 1月19日 (日) 子ども14名、大人9名、スタッフ10名、その他1名</li> <li>・ 2月 9日 (日) 子ども11名、大人22名、スタッフ13名、その他1名</li> <li>・ 3月16日 (土) 子ども11名、大人22名、スタッフ13名、その他1名</li> </ul>
校区社協だより発行(2回)	9月1 (日) ・ 3月30日(土)

### ③東間校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月5日 (日) H30年度事業・決算報告、31年度事業計画・予算審議等
役員会等	開催回数2回
監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月18日(火) ・ 会計監査</li> <li>9月18日(木) ・ 研修先検討、事業中間報告</li> </ul>
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	西間上町(1回)、西間下町(2回)、東間上町(2回)、東間下町(1回)、 菟野町(2回)、古仏頂町(2回)、木地屋町(1回)、大塚町(1回)、 浪床町(2回)、七地町(1回)、蟹作町(2回)、赤池原町(2回)、 赤池水無町(1回)、赤池水無町外園(2回)
ミニサロン (町内会単位で開催)	西間下町(2回)、東間上町(2回)、東間下町(2回)、 菟野町(2回)、古仏頂町(2回)、木地屋町(1回)、大塚町(1回)、 浪床町(2回)、七地町(2回)、蟹作町(2回)、赤池原町(2回)、 赤池水無町外園(2回)
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月18日(木) ・ 校区住民への事業説明会</li> <li>8月28日(水) ・ 町内会長会にて事業説明</li> <li>9月 3日(火) ・ 人吉市生活支援体制整備事業意見交換会</li> <li>1月24日(金) ・ 浪床町座談会</li> </ul>
老人給食ボランティア	毎月2回第1・第3月曜日(7月・8月は休止) のべ利用者700名、のべボランティア300名
子育て支援事業	新生児お祝い品進呈 10町内28名
子ども育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>東間下町：夏祭り</li> <li>蟹作町：子ども会と老人会の合同レクリエーション</li> <li>赤池水無町外園：昼食交流会</li> <li>七地町：門松作り</li> <li>田野町：どんどや、餅つき・ぜんざい</li> <li>浪床町：子ども会、老人会でJR肥薩線沿いに花の種まき交流</li> <li>東間上町：どんどや</li> </ul>
校区社協視察研修	11月27日(水) 鹿屋市泉が丘きばいもんそ会 22名参加
校区社協だより発行(1回)	3月20日(金)

### ④大畑校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月10日(金)H30年度事業・決算報告、31年度事業計画・予算審議等
役員会等	開催回数12回
監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月 12日(金) ・ 30年度事業報告書作成、総会について</li> <li>4月 26日(金) ・ 総会等の打合せ、役割分担等</li> <li>5月 2日(木) ・ 会計監査</li> <li>5月 17日(金) ・ 活動目標、事業内容の確認と協議体設置に伴う今後の取り組みについて</li> <li>10月29日(火) ・ 視察研修について</li> <li>12月 3日(火) ・ 視察研修について</li> <li>12月16日(月) ・ 第3次校区社協活動計画について</li> <li>12月18日(水) ・ 第3次校区社協活動計画について</li> <li>2月27日(木) ・ 事業の成果と課題について意見交換</li> </ul>

行事名	主な内容
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	上下田代町(2回)、大畑町・柴笠(2回)、大野町(2回)、大畑麓町・小川内(2回) 上下東漆田町(2回)、矢岳町(2回)
ミニサロン (町内会単位で開催)	上下田代町(2回)、大畑町・柴笠(2回)、大野町(2回)、大畑麓町・小川内(2回) 上漆田町(2回)、矢岳町(2回)、下・東漆田町(2回)
生活支援体制整備事業	
7月11日(木)	・アンケート調査事前準備
8月28日(水)	・地域支え合い推進協議会の今後の取り組みについて
9月9日(月)	・アンケート作成委員会の計画
1月29日(水)	・アンケート調査集計計画について
3月11日(水)	・アンケート調査報告書の最終確認
校区社協視察研修	12月10日(火) 日之影町社会福祉協議会 23名参加
校区社協だより発行(3回)	7月1日(月)・10月1日(火)・3月31日(火)

#### ⑤西瀬校区

行事名	主な内容
校区社協総会	5月12日(日)H30年度事業・決算報告31年度事業計画・予算審議等
役員会等	開催回数 18回
監査	
4月19日(金)	・町内会長会にて校区社協事業報告
4月24日(火)	・総会の内容について協議
4月25日(水)	・会計監査
5月4日(土)	・総会の内容について協議
5月7日(火)	・総会の内容について協議
5月9日(木)	・総会準備
6月10日(月)	・町内会長会において事業協力依頼
8月16日(金)	・研修先協議
9月17日(火)	・研修先協議
9月20日(金)	・研修先協議
10月7日(月)	・研修先協議
11月12日(火)	・研修先協議
12月18日(水)	・第3次校区社協活動計画協議
12月19日(木)	・校区社協だより編集委員会
1月20日(月)	・校区社協だより編集委員会
2月20日(木)	・校区社協だより編集委員会
2月20日(木)	・町内会長会において事業報告依頼
3月8日(日)	・校区社協だより編集委員会
ネットワーク推進会議 (町内会単位で開催)	宝来町(2回)、相良町(2回)、上薩摩瀬町(2回)、下薩摩瀬町(2回) 下城本町(2回)、矢黒町(2回)、永野町(2回)、上戸越町(2回)、下戸越町(2回) 鹿目町(1回)
ミニサロン (町内会単位で開催)	宝来町(2回)、相良町(2回)、下薩摩瀬町(1回)、鹿目町(2回) 矢黒町(2回)、永野町(1回)、上戸越町(2回)、下戸越町(2回)
校区社協視察研修	11月26日(火)上天草市 20名参加
生活支援体制整備事業	
5月22日(水)	・町内会長会にて協議体役員選出
6月6日(木)	・協議体設置について
6月12日(水)	・民生児童委員協議会にて事業説明
7月18日(木)	・町内会長会にて事業経過報告
8月19日(月)	・事業推進について協議
8月20日(火)	・町内会長会にて事業説明
10月17日(木)	・町内会長会にて事業経過報告
11月5日(火)	・協議体拠点調査

行事名	主な内容
発会式 12月 6日(金) 1月23日(木) 1月28日(火) 2月 5日(水) 2月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援体制推進協議会「にしぜの会」</li> <li>・協議体拠点設置について市へ要望</li> <li>・にしぜの会について開催協議</li> <li>・民生児童委員協議会において事業説明</li> <li>・第1回にしぜの会（校区内視察研修）</li> </ul>
校区社協だより発行(1回)	3月19日(木)

#### ⑥中原校区

行事名	主な内容	
校区社協総会	5月11日(土)H30年度事業・決算報告、31年度事業計画・予算審議等	
役員会等 監査 3月31日(日) 7月13日(土) 1月 6日(月) 2月10日(月) 3月 4日(水)	開催回数5回 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計監査</li> <li>・ミニサロン開催について協議</li> <li>・第3次校区社協活動計画協議</li> <li>・第3次校区社協活動計画、校区社協研修検討</li> <li>・校区社協だよりの内容確認</li> </ul>	
ネットワーク推進会議 (町内単位で開催)	上林町一区(2回)、上林町二区(2回)、中林町(2回)、下林町前村(2回) 下林町二区(2回)、下林町仮屋(2回)、温泉町(2回)、中神町段(2回) 中神町馬場(2回)、中神町城本(2回)、中神町大柿(2回)、中神町小柿(2回) 下原田町荒毛(2回)、下原田町上野(2回)、下原田町嵯峨里(2回) 下原田町堀(2回)、下原田町瓜生田(2回)、下原田町西門(2回) 上原田町上原(2回)、上原田町尾崎(2回)、上原田町菖蒲(2回) 上原田町尾曲(2回)、上原田町馬草野(1回)、上原田町牛塚(1回)	
ミニサロン (町内会単位で開催)	上林町一区(1回)、上林町二区(1回)、中林町(2回)、下林町前村(2回) 下林町二区(2回)、下林町仮屋(1回)、温泉町(2回)、中神町段(2回) 中神町馬場(2回)、中神町城本(1回)、中神町大柿(2回)、中神町小柿(1回) 下原田町荒毛(2回)、下原田町上野(2回)、下原田町嵯峨里(2回) 下原田町堀(2回)、下原田町瓜生田(2回)、下原田町西門(2回) 上原田町上原(2回)、上原田町尾崎(2回)、上原田町菖蒲(2回) 上原田町馬草野(2回)、上原田町牛塚(1回)	
老人給食ボランティア	毎月1回第2水曜日(7~8月は休止) のべ利用者531名、のべボランティア161名	
世代間交流	下原田町堀…そうめん流し、ゲーム 31名参加 上原田町尾崎…グラウンドゴルフ 39名参加 下林町前村…グラウンドゴルフ 34名参加 中林町…グラウンドゴルフ 46名参加 上原田町菖蒲…伝統文化継承(モグラ打ち) 21名参加 中神町馬場…伝統文化継承(モグラ打ち) 41名参加 中神町大柿…グラウンドゴルフ 34名参加 中神町小柿…グラウンドゴルフ 25名参加 下林町二区…料理、餅つき 60名参加 なかよしランチ 92名	
生活支援体制整備事業	6月 1日(土) 6月 5日(水) 6月 6日(木) 6月25日(火) 7月 4日(木) 7月12日(金) 8月 3日(土) 8月 9日(金) 8月23日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員会において生活支援協議会の現状について協議</li> <li>・校区社協三役会にて評議員会事前打ち合わせ</li> <li>・評議員会にて事業について協議</li> <li>・支え合い部会</li> <li>・支え合い部会三役会</li> <li>・支え合い部会</li> <li>・支え合い部会三役会</li> <li>・支え合い部会</li> <li>・役員会にて人吉市生活支援体制整備事業意見交換会について協議</li> </ul>

行事名	主な内容
9月 3日(月)	・人吉市生活支援体制整備事業意見交換会
9月 7日(土)	・支え合い部会三役会
9月13日(金)	・支え合い部会
応援団発会式 9月26日(木)	・なかはら生活支援応援団発会式 35名参加
視察研修 9月27日(金)	・天草市社協 7名参加
10月 7日(月)	・校区社協三役会、支え合い部会三役会
10月15日(火)	・支え合い部会
10月16日(水)	・校区社協三役会にて「なかはら生活支援応援団」活動報告
11月 5日(火)	・支え合い部会三役会
11月 8日(金)	・支え合い部会
11月26日(火)	・校区社協三役会にて「なかはら生活支援応援団」活動報告
12月 9日(月)	・支え合い部会三役会
12月11日(水)	・評議員会にて「なかはら生活支援応援団」活動報告、福祉祭りについて
12月13日(金)	・支え合い部会
1月 7日(火)	・支え合い部会三役会
1月10日(金)	・支え合い部会
2月 4日(火)	・支え合い部会三役会
2月14日(金)	・支え合い部会
3月 4日(水)	・支え合い部会三役会
支え合い福祉祭り	
9月 8日(日)	・実行委員会準備
9月30日(月)	・実行委員会
11月28日(木)	・実行委員会
12月18日(水)	・実行委員会
1月20日(月)	・実行委員会
2月10日(月)	・実行委員会
2月17日(月)	・実行委員会にて最終確認
2月23日(日)	・コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
校区社協だより発行(1回)	3月30日(月)

#### ⑦校区社協連絡協議会関係

行事名	主な内容
監査	4月3日(水) 会計監査
役員会3回	
6月 3日(月)	・役員改選、負担金納入等について
11月 5日(火)	・社協長会議…運営費の申請、校区社協活動計画策定について
2月25日(火)	・各校区より事業の進捗状況報告、意見交換
	・第3次校区社協活動計画について
	・ミニサロンのあり方について
	・2年度事業計画(案)・予算(案)について
	・各校区社協から諸報告書提出について
定例会2回	
6月18日(火)	・校区社協連役員改選
	・30年度事業報告・決算、監査報告
3月17日(火)	・令和元年度事業計画(案)・予算(案)について
	・各校区活動進捗状況報告
	・第3次校区社協活動計画発表
	・2年度事業計画(案)・予算(案)について
	・ミニサロン実施要領の一部改正について
研修会	2月13日(木) 社会福祉のつどい
全体研修 役員研修	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
協力行事	おくんち祭り街頭募金、歳末たすけあい演芸会、社会福祉のつどい

## 2 小地域ネットワーク

各町内ごとに下記のネットワーク（見守り）対象者の方々が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、見守りの支え合い活動を行いました。

人口はR2年3月（市統計年鑑より）、ネット対象者数はR2年3月末現在（単位：人）

ネットワーク数	人口・割合				65歳以上		ネットワーク対象者		
	男	女	合計	割合	人口	割合	男	女	合計
東校区	3,762	4,536	8,298	26.0%	2,800	33.7%	55	208	263
西校区	2,479	2,992	5,471	17.2%	2,112	38.6%	33	129	162
東間校区	2,632	3,001	5,633	17.7%	2,021	35.9%	49	162	211
大畑校区	720	829	1,549	4.9%	687	44.4%	31	69	100
西瀬校区	2,179	2,515	4,694	14.7%	1,751	37.3%	37	89	126
中原校区	2,914	3,308	6,222	19.5%	2,255	36.2%	53	130	183
合 計	14,686	17,181	31,867	-	11,626	36.5%	258	787	1,045

ネットワーク対象者は原則として、下記の中から特に見守りが必要な人とされる方です。

- 1 75歳以上の一人暮らし
- 2 高齢者のみ世帯（元気な場合概ね80歳以上、病気がち75歳以上）
- 3 3ヶ月以上の寝たきり高齢者
- 4 認知症及び認知症状がみられる者
- 5 昼間一人暮らし高齢者（概ね80歳以上）
- 6 障がい者等
- 7 町内の推進会議で見守りが必要と認められた人

## 3 ミニサロンの開催状況

ネットワーク対象者と援助者との交流の場として、町内単位で実施しました。

	人 口 人	ネットワ ーク 対象者 人	ミニサ ロンの 回数 回	対象者の 出席者数 人	援助者の 出席者数 人	出席者数 総 数 人	1回平均 出席者数 人
東校区	8,298	263	15	273	133	406	27
西校区	5,471	162	11	325	114	439	40
東間校区	5,633	210	22	389	184	573	26
大畑校区	1,549	100	14	201	169	370	26
西瀬校区	4,694	126	14	291	137	428	31
中原校区	6,222	183	42	565	272	837	20
合 計	31,867	1,044	118	2,044	1,009	3,053	26

## 4 給食ボランティア事業

75歳以上のひとり暮らしの高齢者で食事の準備に苦勞されている方や、重度の身体障害者の方等を対象に、訪問給食サービスを実施していただきました。配食を希望される方々からは大変評判もよく、毎回楽しみに待っておられます。また、地域のボランティアの方々の活躍の場ともなっています。

		4月	5月	6月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東間校区	回 数	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	19
	対象者数	81	95	70	71	90	71	70	29	59	64	700
	VO 数	32	29	31	31	36	29	35	15	29	33	300
中原校区	回 数	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	12
	対象者数	49	96	50	45	47	80	41	43	42	38	531
	VO 数	15	26	14	15	11	21	13	15	15	16	161
合 計	回 数	3	4	3	3	3	4	3	2	3	3	31
	対象者数	130	191	120	116	137	151	111	72	101	102	1,231
	VO 数	47	55	45	46	47	50	48	30	44	49	461

## V 地域福祉事業の推進

### 1 安心生活応援団

地域住民が安心して暮らせるように、各事業所に協力いただき地域の方への声かけや、異変の発見など日常業務の範囲内で行っていただきました。小地域ネットワーク活動とあわせて、より重層的に見守りを行うことで、気になる世帯の発見や早期の対応につながりました。

また、応援団事業所の従業員向けに「はっぴー通信」を年4回発行し、登録事業所の活動事例の紹介や、従業員向けの手引書の配布を行い、見守り活動に役立つ社会資源等の情報発信・啓発に努めました。

令和元年度3月末現在の登録事業所数 153 件

### 2 命のバトン事業

命のバトンは、高齢者や障がい者などの安全・安心を確保するため、かかりつけ医や飲まれている薬の情報、持病や既往歴、緊急連絡先等を情報書に記載し、その情報書、診察券・健康保険書の写しなどを専用の容器に入れて冷蔵庫に保管することで万一の救急時に備えるもので、最新の情報は人吉下球磨消防署と情報を共有し、連携しました。令和元年度末で命のバトンの配布数は以下の通りです。

校区	東	西	東間	大畑	西瀬	中原	合計
件数	488	436	384	133	277	366	2,084

### 3 買い物支援事業

近くに商店がない、交通手段がないなどの理由で買い物に困っている方を対象に、商店街と連携し、商品をお届けするサービスを実施しました。宅配だけを目的とせず、訪問時の声かけ・安否確認や困りごとの解消も行いました。本年度の新規契約件数は22件でした。

#### 宅配サービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	155	155	155	158	149	150	149	149	152	155	156	157	
利用者数	41	42	44	46	43	47	41	39	42	45	44	46	
宅配回数	145	141	146	170	162	152	144	139	145	134	132	171	1,781 回
見守り訪問数	93	15	26	96	16	29	71	55	94	30	24	28	577 回

#### 【ちょっとしたお困りごとの件数と内容】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	6	5	4	9	7	8	8	6	3	10	6	13	85
内容	容器の蓋あけ、電話機の調整、牛乳パック回収、蛍光灯・電球の交換 携帯電話の操作確認・設定、灯油入れ、米を米びつに入れる、スリッパの補修 カーテンのほつれ縫い、電話代行												

### 4 ふれあいサービス

地域住民参加型の在宅福祉有償サービスである「ふれあいサービス事業」は介護保険など公的サービスの補完的な役割を担っており、令和元年度利用利用会員は2名、協力会員は1名でした。

#### 【令和元年度活動実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス時間	4	6	5	4	4	2	1	5	4	5	5	4	49
回数	4	6	5	4	4	2	1	5	4	5	5	4	49
実利用者数	1	2	2	2	1	2	1	2	2	2	1	1	2
実協力者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
サービス内容	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事	家事

## 5 ファミリーサポートセンター

令和2年3月31日現在の会員数は依頼会員79名、協力会員36名、両方会員2名、合計117名となっております。主に、就労のための預かり、送迎が約39%を占めるほか、保護者会、美容院、免許更新等の理由により、本サービスをご利用いただきました。

### 令和元年度活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	30	31	23	20	11	27	28	23	21	20	16	8	258
平日(回)	20	26	19	17	7	18	19	16	16	16	15	3	192
土・日・祝日(回)	10	5	4	3	4	9	9	7	5	4	1	5	66
延べ時間(時間)	91.1	82	64.2	44.6	45.1	88.6	84.3	64.8	54.5	38.9	28	28.5	714.6
実依頼会員数(名)	6	5	4	4	4	6	6	5	4	4	3	3	15
実協力会員数(名)	4	5	3	3	3	6	4	5	4	3	3	3	8

### 研修会等

実施日	内容	参加者
令和2年2月29日	交流会 ※コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

## 6 くらし見守り相談員事業

平成30年度から、名称を「高齢者相談員」から「くらし見守り相談員」に変更し、高齢者だけでなく様々な事情で見守りを必要としている方々が、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう見守り訪問活動を行いました。

校区/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
東校区	232	281	288	273	243	284	241	279	200	256	241	243	3,061
西校区	183	202	179	213	197	214	193	197	168	162	182	174	2,264
東間校区	265	249	250	244	245	280	270	240	245	257	239	218	3,002
大畑校区	120	118	121	107	82	131	119	129	130	121	124	115	1,417
西瀬校区	190	174	175	161	174	153	179	148	128	160	152	154	1,948
中原校区	264	253	234	229	220	257	241	250	249	210	235	268	2,910
合計	1,254	1,277	1,247	1,227	1,161	1,319	1,243	1,243	1,120	1,166	1,173	1,172	14,602

1ヶ月一人当りの平均活動件数：13.3件(前年14.8件)

### ②くらし見守り相談員連絡協議会

期日	会議等	内容
平成31年 4月 5日	会計監査	会計監査
4月 5日	第1回役員会	総会の内容確認、第1回全体研修会の内容検討
4月13日	総会	・平成30年度 事業報告・決算報告・監査報告について ・平成31年度 事業計画案・予算案について
令和元年 6月 7日	第1回理事会	第1回全体研修役割分担、各支部活動報告 くらし見守り相談員アンケート結果について
7月13日	第1回全体研修会 (参加者72名)	講話①「子どもの虐待について」 講師：子ども・子育て相談員 友尻 啓基氏・田中 三智代氏 講話②「人吉市生活困りごと支援センターについて」 講師：ひとよし生活困りごと支援センター 横井 祐一郎
8月23日	視察研修受入	津奈木町「地域の見守りボランティア」21名
11月6日	第2回役員会	各支部活動報告、第2回全体研修について ミニサロンアンケート結果について
12月5日	第2回理事会	各支部活動報告、第2回全体研修について ミニサロンアンケート結果について
令和2年 1月27日	第2回全体研修会 (参加者56名)	講話①「成年後見制度について」 講師：司法書士 宮本 稔也氏 講話②「人吉球磨成年後見センターについて」 講師：人吉球磨成年後見センター 北原 貴光
3月24日	第3回理事会	令和元年度事業計画案・予算案について、各支部活動報告

※上記の他・おくんち祭り街頭募金・歳末たすけあい演芸会・社会福祉のつどい・デイサロン・小地域ネットワーク事業への協力を行いました。



## 7 人吉市生活支援体制整備事業

### 【取り組みの概要】

事業開始から4年目となり、管内小学校区の全6圏域における事業の推進体制（協議設置・生活支援コーディネーター配置・活動拠点確保）の整備に向け逐次進めてまいりましたが、東と東間の2圏域については完了までには至りませんでした。また西瀬圏域におきましても一部未整備がありますので引き続き、全圏域での体制整備の完了を図るため新年度早々に対応してまいります。

なお、前年度までに完了した中原・大畑圏域及び本年度に完了した西圏域については、地域住民の主体性を発揮され独自の活動が様々に行われ一定の事業成果を収められています。

最後に、本年度は新型コロナウイルス感染の蔓延という想定外の出来事により、年度末の重要な時期の業務が滞り事業停滞が顕著にあることから、新年度において円滑かつ迅速な推進の体制強化をもって取り組む必要があります。

### ■ 令和元年度事業に係る主要取り組みの成果

圏域	実施区分	実施事項及び内容	摘 要
第1層圏域事業	事業の進捗管理・適正推進の対応	<第1層協議体の定期開催による適正事業の遂行> ・定例会議開催：6月・1月 ・研修：福祉のつどい講演会：2月	・6月（新年度事業指針） ・1月（事業経過と今後） ・2月（移動支援講演会）
		<第2層SC及び支え合い部会員による先進地視察> ・9月27日：「活動実践の手法を学ぶ（天草市）」	なかはら協議体（支え合い部会）による研修実施
		<生活支援コーディネーター研修会等への出席> ・7月30日：「生活支援コーディネーター養成研修（基礎編）（熊本市）」 ※第1・2層SC参加	県社協主催研修会等への積極参加による研鑽
		・10月10・11日：「地域づくりに関するSCの役割について（熊本市）」 ※第2層SC参加	
		・10月18日：「住民力アップの手法を学ぶ研修会出席（嘉島町）」 ※第1・2層SC参加	
		<校区社協定例役員会における報告、協議> ・年3回：事業進捗状況の報告及び検討課題協議	協議体の母体組織とするための円滑形成促進
		<生活支援コーディネーター連携会議の開催> ・定時：行政担当及び第1・2層SCによる月例会	情報交換、共有の場として定着、円滑化促進
	<6校区各社協総会時における事業取り組み説明> ・随時：協議体設置と活動内容の概要について	協議体の構成と校区独自体制整備の視点	
	<校区社協合同意見・情報交換会の開催> ・9月3日：各校区進捗状況の現状・課題「龍生園」	協議体機能の適正化の視点（活動充実）重要	
	<いきがい・助け合いサミットin大阪への参加> ・9月9～10日：共生社会をつくる地域包括ケア * 全体シンポジウム及び第1～3パネルへの出席 * ポスターセッション参加（作品出展）	公益財団法人さわやか福祉財団主催 ※第3部パネル発表者	
	<社協地域福祉部会研修会> ・10月24日：見守り・安否確認重視姿勢の意見交換	新たな気づきによる取り組み姿勢の基本提起	
	<管内社会福祉法人施設（高齢・障がい）懇談会> ・11月25日：公益的事業の取り組みに関する意見交換 * 3月に予定した先進地（鹿屋市）研修は延期	移動外出支援サービス構築に向けた意向確認	
	<福祉のつどい基調講演会の開催> ・2月13日：高齢社会における外出支援（移手段）の在り方を考える「講師：警察及びNPO法人代表」	民生・児童委員協議会く見相連絡協、校区社協連絡協の連携促進	

第2層圏域事業	中原校区	<p>&lt;協議体役員会及び協議体の定期（月1回）開催&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4～6月：協議体「なかはら生活支援協議会の在り方について継続の検証（6月に実践部会設置）</li> <li>・6月25日：第1回支え合い部会（実践部隊）開催</li> <li>・7月：議体下部組織としての「支え合い部会」始動</li> <li>・8月：新組織（体制下）による事業方針の検討、困りごとアンケート調査結果の再検証</li> <li>・9月：支え合い組織「中原生活応援団」結成協議</li> <li>・9月26日 なかはら生活応援団発会式（龍生園）</li> <li>・10月：中原校区地域の支え合い祭り」の開催を検討</li> <li>・10～3月：生活応援団事業に係る有償化の検討及び支え合い祭り開催協議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかはら生活応援団を校区の主体事業として全地域力を傾注、今後の有償化移行を踏まえた諸調整が急務</li> <li>・なかはら支え合い祭りの開催を当該事業のよう進めるも延期となり、新年度での開催が待たれる</li> </ul>
		<p>&lt;助け合い事業実践事例先進地視察研修&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月10日：球磨郡球磨村「お助け隊事業」視察</li> <li>・9月27日：天草市「ほっと安心サポート事業」視察</li> </ul>	有償ボランティア制度運用状況の実態調査
		<p>&lt;なかはら生活支援応援団事業開始&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月：当面は無償ボランティア事業（登録39名）</li> </ul>	利用者の確保に課題 ※民協、情報誌等活用
		<p>&lt;支え合いセンターなかはらだより「No.1発行」&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以降、月刊の地域情報誌として毎月発行</li> </ul>	活動の見える化、見せる化（情報発信・共有）
	大畑校区	<p>&lt;活動拠点「大畑校区コミセン」の整備等協議&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月26日：協議体による活動拠点確保の最終協議</li> <li>・5月10日：校区社協総会時活動拠点の承認（確定）</li> <li>・5月29日：拠点運用に係わる校区公民館との協議</li> <li>・7月11日：校区社協役員会時事業推進計画の協議</li> <li>・9月3日：全校区社協役員等による意見交換会出席</li> </ul>	拠点執務環境の整備と校区社協会則、協議体設置要項、SC運用等規則の一体的整備
		<p>&lt;協議体（地域支え合い推進会）活動の定期開催&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月18日：第1回推進会議開催（以降毎月1回）</li> <li>* 元年度に実施する主要事業を決定 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生活情報等アンケート全戸調査</li> <li>② 町内支え合い推進会の設置</li> </ul> </li> <li>* 取組みの主要経過 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 8月アンケート作成委員会の設置</li> <li>② 9～10月アンケート内容、調査法等の検討</li> <li>③ 11～12月全世帯に対するアンケート調査の配布</li> <li>④ 1～2月全町内の集計、結果の検証、分析</li> <li>⑤ 3月アンケート報告書の全世帯配布</li> </ul> </li> </ul>	校区の事業実施指針に掲げる2大事業の推進に全力を傾注すること でしっかりとした推進体制基盤の整備確保を図る ※大畑校区ならではの最大の特色に準じた視点の発進
		<p>&lt;大分県竹田市宮砥地区社協との交流研修会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月20日：同じ特色を有する地区社協が目指す地域づくりについて意見交換</li> </ul>	3時間に及ぶ内容の成果ある交流会
		<p>&lt;校区社協役員（協議体）地域づくり先進地研修&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月10日：宮崎県日之影町社協視察（22名参加）</li> </ul>	高齢者の日常生活を支える住民サービス実態
	西瀬校区	<p>&lt;協議体等設立に向けた説明及び協議の実施&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月9日：校区民協例会時に事業取組み方向説明</li> <li>・5月12日：総会時にH30事業の経過報告等</li> <li>・5～6月：協議体構成員の選考について団体と調整</li> <li>・8月20日：校区町内会長会協議「西瀬コミセン」 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 校区生活支援体制整備事業の推進方向</li> </ul> </li> <li>・9月3日：全校区社協役員等による意見交換会出席</li> <li>・11月26日：校区社協推進員先進地視察（上天草市）</li> <li>・2月13日：校区社協役員による福祉のつどい参加</li> </ul>	協議体設立までに時間を要した背景に、何事に対しても慎重姿勢があり未整備となっている ・校区SCの配置 ・活動拠点の設置については新年度の対応
		<p>&lt;協議体設立発会式の開催&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月6日（水）「西瀬コミセン（参加者54名）」</li> <li>* 記念講演の開催 演題：「地域における移動の課題に向き合う」 講師：NPO法人イーモビネット 鶴岡代表理事</li> </ul>	実働体制の確定による活動スタート ※公共交通空白地帯の解消に向けた動向の検証

第2層圏域事業	西瀬校区	<p>&lt;活動の実践&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月6日：地域サロン「よんなっせ」交流会</li> <li>・2月19日：第1回協議体会議の開催</li> <li>* 校区SC配置及び活動拠点設置の動向について</li> <li>* 校区民協との合同による管内活動実践事例の現地視察研修（2保育園とサロン「よんなっせ」）</li> </ul>	地域資源の再確認と、地域社会の担い手としての意識啓発、共通認識高揚を醸成
	西校区	<p>&lt;協議体等設立に向けた説明及び協議の実施&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月9日：校区民協例会にて協議体設立意向の説明</li> <li>・5月30日：校区社協総会時に協議体設置の促進依頼</li> <li>・6月18日：校区社協役員会にて協議体設置事前協議</li> <li>・6月24日：校区社協臨時理事会にて協議体設置審議</li> <li>・6月24日：校区町内会に協議体設置意向の報告</li> <li>・7月17日：校区社協臨時総会開催「東西コミセン」</li> <li>・9月1日：校区SCの委嘱（緒方貴美子氏）</li> <li>・9月3日：全校区社協役員等による意見交換会出席</li> <li>・10月3日：第1回「ニコニシ支え合い部会」の開催</li> <li>・10月24日：第1回ニコニシカフェ実施（毎月1回）</li> <li>・10月28日：町内会長会へ座談会開催日程調整を依頼</li> <li>・11月7日：第2回支え合い部会開催（以降毎月）</li> <li>・2月9日：ニコニシこども食堂の「出前食堂」実施</li> </ul>	<p>地域主導の実践重視</p> <p>* 「地域主導・住民主体」による活動の実践 「地域力」が基点にある背景に、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議体委員相互の自覚</li> <li>・地域住民の理解による認識の共有</li> <li>・地域（地形的）がよく見える環境に立地などの要因がある。</li> </ul>
		<p>&lt;活動拠点「ニコニシ支え合いセンター開所式開催」&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月19日：「東西コミセン（参加者77名）」</li> <li>※研修会（先進取組み事例の講話）の開催</li> <li>題：支え合いの地域づくり手法を学ぶ</li> <li>話：八代市の2つの活動団体代表者</li> </ul>	空き家活用による特色を生かした多様な活動拠点としての位置づけが模索される
		<p>&lt;地区別座談会の開催&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月25日：上青井、中青井、下青井地区（19名）</li> <li>・11月26日：井ノ口、合ノ原、瓦屋地区（34名）</li> <li>・11月29日：鶴田、城本、駒井田地区（21名）</li> </ul>	協議体役員、校区SC、社協SC、行政の一体的主導のもとで開催
	東校区	<p>&lt;協議体等設立に向けた説明及び協議の実施&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月18日：総会時に協議体設立促進の説明</li> <li>・7月9日：校区民協先進地研修（合志市）</li> <li>・7月23日：校区社協、福祉関係者合同研修会の開催</li> <li>・9月3日：全校区社協役員等による意見交換会出席</li> <li>・10月1日：校区社協による困りごと支援協力員の意向調査の実施</li> <li>・11月15日：校区社協地域福祉推進研修（説明会）</li> <li>・1月21日：校区社協役員会及び三者連絡会（民協・く見相、校区社協）による校区の方向づけ協議</li> <li>・2月21日：校区社協役員研修実施</li> <li>えびの市「地域たすけあいフォーラム」参加</li> </ul>	<p>新年度当初の協議体設立を目処に支え合い事業の体制整備を見据えた基盤づくりとして展開</p> <p>※現行サービス資源の活用（つなぎ）</p>
	東間校区	<p>&lt;協議体等設立に向けた説明及び協議の実施&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月5日：総会時に協議体設立促進の説明</li> <li>・7月18日：校区社協代表者研修会開催（コミセン） 「体制整備事業による地域づくりについて」</li> <li>・8月19日：校区社協役員会による事業推進の検討 「協議体、校区SC、活動拠点について」</li> <li>・8月28日：校区町内会長会協議（東間コミセン） 校区における事業推進について（要請）</li> <li>* 協議体委員として各町内からの推薦依頼</li> <li>・9月3日：全校区社協役員による意見交換会出席</li> <li>・11月27日：校区社協役員先進地研修（鹿屋市）</li> <li>・12月21日：浪床町内役員及び老人クラブ会員研修</li> <li>・1月24日：七地町、浪床町座談会の開催（公民館）</li> <li>* 町内を単位とする生活支援活動の動</li> <li>・2月21日：校区シルバーヘルパー全体研修（説明）</li> </ul>	<p>新年度当初の協議体設立を目処に支え合い事業基盤づくりとして展開</p> <p>※町内単位のサービス構築の推進が原点</p>

## 8 人吉球磨成年後見センター

本年度は平成27年4月の人吉球磨成年センター設置から5年目を迎えました。これまで市民後見人養成研修、各種セミナーの開催、相談支援事業等を通して成年後見制度の利用促進を図ってきたところであり、3月末の受任件数は74件、市民後見人材バンク登録者33人、そのうち市民後見人の委嘱状を交付した者が31人となりました。

11月には温かい地域社会をつくるために、市民と行政の共働、ネットワークの活用による支援などをテーマに「成年後見フォーラム」を実施し、基調講演、シンポジウム、交流会、分科会に九州各県から約300名の参加があり制度に対する理解を深めました。

### ○成年後見制度についての相談窓口、電話相談、訪問相談件数

来所	電話等	訪問	ケース会議	その他会議	研修会	計
94	558	1934	4	0	0	2,590

#### ・相談会（上半期）

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
住宅・宅地・境界	0	1	0	1	2	0	4
家族	0	0	0	0	0	0	0
結婚・離婚	0	0	0	0	0	0	0
人権・法律	0	0	0	0	1	0	1
遺言・相続・財産	0	0	0	1	3	0	4
消費者問題・債務	0	0	0	0	0	0	0
成年後見制度	0	0	1	1	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	1	1
合計	0	1	1	3	6	1	12

#### ・相談会（下半期）

相談内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
住宅・宅地・境界	0	2	0	0	2	0	4
家族	0	0	0	0	0	0	0
結婚・離婚	0	0	0	0	0	0	0
人権・法律	0	0	0	0	0	0	0
遺言・相続・財産	0	2	3	2	2	1	10
消費者問題・債務	0	0	0	1	1		2
成年後見制度	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	4	3	3	5	2	17

### ○法人後見事業

#### ・受任状況（令和2年3月31日時点）

類型	後見	保佐	補助	計
受任件数	67	7	0	74

#### ・新規受任、終了等（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

類型	後見	保佐	補助	終了
受任件数	37	3	0	8

#### ・市民後見人活動状況（平成31年4月～令和2年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期	
実人数	9	18	18	18	18	18	実人数	18
活動回数	31	64	73	69	64	69	合計	370

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期		年間合計	
実人数	18	18	18	18	18	18	実人数	18	実人数	18
活動回数	69	68	75	76	78	72	合計	438	合計	808

※法人後見受任可否決定に際し、法人後見受任審議会を計9回開催  
（構成：弁護士、医師、司法書士、社会福祉士、行政、社協代表者等）

○市民後見人養成講座

基礎編

期 日	令和元年7月20日（土）、21日（日）
時間・回数	1日目：6.5時間 2日目：5.5時間 2日間計：12時間
会 場	中小企業大学校 人吉校
講 師	熊本県弁護士会 リーガルサポート人吉支部 株式会社くまもと健康支援研究所
受講対象者	人吉球磨の住民
受講者数	16名

実践編

期 日	令和元年8月24日（土）、25日（日）
時間・回数	1日目：5.5時間 2日目：6時間 2日間計：11.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講 師	熊本県弁護士会 リーガルサポート人吉支部 医療法人精翠会吉田病院 熊本県金融広報委員会
受講対象者	人吉球磨在住の方
受講者数	10名

フォローアップ研修

期 日	令和元年9月19日（木）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	精神保健福祉士 コミュニケーション技術Ⅰ「認知症高齢者の意思決定支援（演習）」
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

期 日	令和元年9月26日（木）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	精神保健福祉士 コミュニケーション技術Ⅱ「障がい者の意思決定支援（演習）」
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

期 日	令和元年12月19日（木）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	司法書士 法廷後見の実務Ⅰ「申立相談の受付、申立書類の作成法」
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

期 日	令和元年12月26日（木）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	司法書士 法廷後見の実務Ⅱ 「財産調査、金融機関・官公庁の届け出・裁判所への報告法」
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

期 日	令和2年1月21日（火）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	司法書士 法廷後見の実務Ⅲ「就任中の仕事（財産管理・身上の保護等）」
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

期 日	令和2年1月30日（木）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	司法書士 法廷後見の実務Ⅳ 「後見等終了後の事務（相続財産引き渡し・終了報告等）」
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

期 日	令和2年2月6日（木）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	成年後見センター グループホーム 「専門職間の連携、行政との関わり、社会保障の各種サービスについて」
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

期 日	令和2年3月5日（木）
時間・回数	18:30～21:00 2.5時間
会 場	人吉市総合福祉センター 中会議室
講師・内容	成年後見センター 後見活動の取組と課題（討論） 活動体験発表等
受講対象者	市民後見人養成講座修了者

### ○普及・啓発

#### 成年後見セミナー（一般住民向け）

期 日	①令和元年6月5日（水） ②7月10日（水） ③8月22日（木）
時間・回数	1.5時間
会 場	①相良村ふれあいセンター ②あさぎり町せきれい館 ③多良木町多目的研修センター
講 師	リーガルサポート人吉支部 宮本 稔也司法書士
受講者数	①22名 ②23名 ③13名

#### 成年後見フォーラム

期 日	①令和元年11月16日（土） ②令和元年11月17日（日）
時間・回数	①13:30～16:30 ②9:00～12:00
会 場	①人吉カルチャーパレス ②中小企業大学校《分科会》
講 師	①講師：日本成年後見法学会 理事長 シンポジスト：熊本県 熊本家庭裁判所 熊本県弁護士会 熊本県司法書士会 熊本県社会福祉士会 品川成年後見センター 所長 ② 分科会1：コーディネーター 日本成年後見法学会 理事長 分科会2・3：コーディネーター 熊本県司法書士会 分科会4：コーディネーター 熊本県司法書士会 分科会5：コーディネーター 品川成年後見センター 所長
参加者数	①②あわせてのべ約300名

※成年後見センター運営委員会 令和元年6月13日（木） 11月8日（金）開催

※専門職等連携会議 毎月第3木曜日 18:30から開催

## 9 地域福祉権利擁護事業

本年度は、新規契約8件、解約・終了10件でした。認知症高齢者や、知的・精神障がいのある方の増加に伴い、「地域福祉権利擁護事業」及び「成年後見制度」の必要性和需要は高まっています。なお、既に本事業を利用しているものの認知症等の進行に伴い、成年後見事業に向けた申し立てを検討すべきケースも増加傾向です。

※契約数（令和2年3月31日現在）

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
支援者数（人）	24	5	10	0	39

※生活支援員による支援回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期
支援回数（回）	106	104	108	113	113	104	648

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期	年間合計
支援回数（回）	126	114	117	108	111	118	694	1,342

## 10 生活困窮者自立相談支援事業

新規受付件数、支援決定（プラン）、終結数は例年並みでした。金銭的な課題を抱えているケースが多いことから、家計改善支援事業につなぎ、見通しを立てたうえで支援方針を決定しました。また、一般的な就職活動は難しい相談者も増えてきており、就労準備支援事業を利用して伴走型の支援を行いました。特に、今年度は若年者の引きこもり相談が数件あり、自立に向けた伴走型の支援を行いました。支援調整会議は年間を通じ13回開催しました。

### ○実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規受付	8	8	8	11	5	16	12	11	4	5	5	16	109
支援決定（プラン）	7	5	5	4	7	7	8	6	5	4	5	5	68
終結	2	2	5	8		7	3	2	3	2	2	2	38
住居確保給付金 ※1		1					1						2
家計改善支援事業 ※2	7	3	4	3	6	4	4	6	3	3	5	4	52
就労準備支援事業 ※3	1		3	2	3		1	1	2		2	1	16
自立相談支援事業による就労支援	2	2	1	3	3	2	5	2	2	1	3	5	31
就労自立促進事業 ※4	1		2	1	3	1	3	1	2		2		16
小口福祉資金	1						1			2		2	6
レスキュー事業 ※5	1	1					1			1			4

※1 一時的に家賃相当額を支給する事業。

※2 家計の収支状況を確認し、可視化して今後の見通しを示す事業。

※3 すぐに就労することが困難な人に対して、就労に向けた支援や機会の提供を行う事業。

※4 ハローワークの就労支援担当者と連携して就職活動を行う事業。

※5 就職や生活保護で収入があるまでの間、日常生活費（光熱費等含む）を提供する事業。

## 11 生活福祉資金貸付

令和元年度は通常の貸付はありませんでした。生活福祉資金目的で相談はありましたが、いずれも困りごとセンターの別事業で対応できるケースや条件に合わないケースでした。

また、新型コロナウイルスの影響で生活が困難になった人向けの特例貸付の受付が3/25より開始され、3月末までに3件の貸付申請を行いました。

### ア. 令和元年度貸付決定状況（単位：円）

資金区分	件数	金額
総合支援資金		
生活支援費	0	0
住宅入居費	0	0
一時生活再建費	0	0
福祉資金		
福祉費		
緊急小口資金（特例）	3	500,000
教育支援資金		
教育支援費	0	0
就学支度費	0	0
不動産担保型生活資金		
不動産担保型生活資金	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0
合計	3	500,000

### イ. 償還状況

令和2年度末貸付件数	39件
計画どおり	3件
計画より遅い・滞納	36件
償還免除	2件
保留中※	1件
償還完了	4件
令和元年度中償還あり	16件
令和元年度中償還なし	29件

※自己破産で協議中

R元年度償還計画（A）

21,045,073円 元金+貸付利子

R元年度償還実績（B）

1,454,613円 元金+貸付利子

差異（A-B）

19,590,460円 元金+貸付利子

償還免除（2件）

3,113,551円 元金+貸付利子

## 12 人吉市小口福祉資金貸付

昨年度に引き続き貸付件数は数件に止まりました。資金に関する相談は、貸付以外の方法で問題解決を図るよう生活困難者レスキュー事業など関係機関や他制度につなぎました。

貸付金の未償還者（滞納）に対しては督促状の送付を年に3回行い、通知の際等に振込用紙の同封をするなど引き続き行い、償還率の向上につながりました。

	2,958,000円
本年度貸付（6件）	250,000円
本年度償還額	584,000円
本年度末未償還額	2,374,000円
督促状の発行 年3回（6月・10月・2月）	

## 13 人吉市社会福祉のつどいの開催

市内の福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の意義を再確認し、今後の福祉のまちづくりに向けて意識を高めるとともに、多年にわたり社会福祉事業に功績のあった方々に感謝の意を表すためのつどいを開催しました。

内 容	開催日 令和2年2月13日（木）
	会場 人吉市カルチャーパレス小ホール
	表彰 社会福祉功労者1名・善行者7名・優良福祉団体1団体 社会福祉協議会協助者40名
	基調講演では「高齢社会における外出支援（移動手段）のあり方を考える」をテーマに2部形式で行った。
	第1部 「高齢ドライバーと免許証返納を巡る動向について」 講師 人吉警察署交通課長 今村 誠吾 氏
第2部 「高齢者の移動（送迎）に関する課題と対策について」 講師 NPO法人 イーモビネット代表理事 鶴岡 良一 氏	
参加者 町内会長、民生児童委員、くらし見守り相談員、校区社協 安心生活応援団登録事業所 他 300名	

## 14 第3次地域福祉活動計画策定

第2次地域福祉活動計画の最終年度であることから、第3次計画を人吉市の地域福祉計画及び校区社協活動計画と一体的に策定を行いました。市民や専門職を対象としたアンケート調査のほか、生活支援体制整備事業に取り組んでいる各校区社協の地域座談会や要援護者のニーズ調査を基に、地域の課題や意見等を把握し計画に反映させました。また、本計画は社会福祉活動計画であるとともに地域住民の行動計画でもあることから、校区社協長及び企画財政部会で構成する「地域福祉活動計画策定検討委員会」において、さまざまな立場からの意見を聴取しました。

開催日	内容
平成30年10月9日～10月22日	地域福祉に関するアンケート調査（住民対象）
令和元年7～11月	校区別地域座談会（計12回）
令和元年10月15日～10月25日	地域福祉に関するアンケート調査（専門職対象）
令和2年2月5日	地域福祉活動計画検討委員会
令和2年2月20日	理事会
令和2年2月28日	評議員会
令和2年3月	第3次人吉市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定・公表



## Ⅶ ボランティア活動及び福祉教育の推進

### 1 児童・生徒を対象にした「福祉教育」の推進

#### ①令和元年度ボランティア協力校の状況

市内小・中・高等学校をボランティア協力校に指定。当社協実施のボランティア体験事業、環境美化活動、リサイクル活動、募金活動、国際協力活動、地域の高齢者や保育園児や障がい者等との交流活動などを実施し、豊かな心の育成に取り組んでいただきました。

#### 【人吉市社会福祉協議会指定校（11校）】

人吉市立人吉東小学校 人吉市立人吉西小学校 人吉市立西瀬小学校 人吉市立東間小学校  
 人吉市立中原小学校 人吉市立大畑小学校 人吉市立第一中学校 人吉市立第二中学校  
 人吉市立第三中学校 熊本県立人吉高等学校 熊本県立球磨工業高等学校

### 2 ボランティアセンター登録状況及び活動内容

ボランティア団体登録数 45グループ 1,270名  
 個人ボランティア登録数 77名  
 ボランティアニーズ・相談数 10件  
 人吉市ボランティア連絡協議会 18グループ 226名

#### ②福祉教育出前講座の実施

人吉東小学校	4年生 81名	①車椅子体験 ②視覚障がい者疑似体験（ガイドヘルプ）
大畑小学校	3年生 14名	①視覚障がいについて（白杖や視覚障がい者スポーツ、点字の学習等） ②車いす・ガイドヘルプ体験③聴覚障がいについて（手話の学習等）

### 3 ボランティア体験事業 実績

#### ① ボランティアスクール（対象児童：小学校6年生）

体験内容		・2日間（日帰り） ・施設見学、疑似・車いす体験、食事介護、レクリエーション等	
月 日	施設 名	参加者数	
1 令和元年7月23日	人吉市総合福祉センター 1日目（東・西・大畑）	3小学校	27名
2	医療法人 愛生会	2小学校	7名
3 令和元年7月24日	けやき	2小学校	4名
4	地域の縁がわ「青井さん」ふれあいサロン	2小学校	4名
5 令和元年7月25日	通所リハビリセンター メディケア光永	1小学校	3名
6 令和元年7月26日	特別養護老人ホーム 聖心園	2小学校	5名
7 令和元年7月29日	介護老人保健施設 タンポポ	1小学校	3名
8 令和元年8月1日	デイサロン（新町町内会館）	1小学校	3名
9 令和元年8月2日	人吉市総合福祉センター 1日目（東間・中原・西瀬）	3小学校	26名
10 令和元年8月5日	特別養護老人ホーム 龍生園	1小学校	4名
11	地域密着型特別養護老人ホーム アゼリア	1小学校	2名
12 令和元年8月7日	デイサロン（中神町城本地域学習センター）	1小学校	1名
13	養護老人ホーム 延寿荘	1小学校	4名
14 令和元年8月21日	介護老人保健施設 リバーサイド御薬園	2小学校	6名
15 令和元年8月22日	デイサロン（赤池水無外園公民館）	1小学校	4名
16 令和元年8月23日	デイサロン（相良町公民館）	2小学校	6名
合 計		9施設 4サロン 6小学校	計56名（参加実人数）

② 福祉の職場体験事業 (対象者：中学生以上)

月 日	施 設 名	参加者数	
令和元年7月30日	事前学習会 会場：人吉市総合福祉センター		
令和元年8月5日	(4社会福祉施設) わかあゆ・タンポポ・白いキャンパス・希望ヶ丘学園	中学校 高校	6名 4名
	(4保育園) あいだこども園・こばと保育園・ひまわり保育園・人吉こども園	中学校 高校	10名 8名
令和元年8月7日	(1福祉施設) タンポポ	中学校 高校	3名 3名
令和元年8月8日・9日	(7社会福祉施設) 龍生園・アゼリア・聖心園・リバーサイド御薬園・愛生会・わかあゆ・白いキャンパス	中学校 高校	13名 5名
	(1病院) 人吉医療センター	中学校 高校	3名 2名
	(10保育園) おこば保育園・泉田こども園・中原こども園・善隣保育園・人吉乳児保育園・蓬莱保育園・林保育園・さざなみ保育園・ひまわり保育園・人吉こども園	中学校 高校	26名 16名
令和元年8月20日	(1福祉施設) 希望ヶ丘学園	中学校 高校	1名 1名
令和元年8月21日	(1保育園) あいだこども園	中学校 高校	3名 1名
合 計	9施設・12保育園・1病院	中学生55名 高校生36名	計91名 (参加実人数)

③中高校生のための災害ボランティア講座 (対象者：中学生以上)

月 日	施 設 名	参加者数	
令和元年7月25日	座学講座 会場：人吉市総合福祉センター	高校	11名
令和1年7月27日	被災地でのボランティア活動 (益城町)	高校	11名
合計		高校生	11名 (参加実人数)

参加者総数 151名 (小学生 56名・中学生 55名・高校生47名)

#### 4 人吉市災害救援ボランティア養成事業

今年度は災害救援ボランティア活動に関心のある大畑校区の住民や関係団体を対象に、災害ボランティアリーダーとして活動できる人材を養成することを目的に養成講座を実施し49名の参加がありました。座学では災害救援ボランティアの基本や、災害ボランティアセンターの役割や避難所での注意点などを学び、避難所運営ゲームHUGでは、大畑校区が被災したと想定し各町内ごとにグループワークに取り組み、理解を深めていただくことができました。

##### 【研修の内容】

月 日	内 容
令和2年1月19日(日) 参加者 49名 会場 大畑コミセン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演「人吉市の災害と防災計画について」 講師 人吉市防災安全課 湯山 友 氏</li> <li>・ 炊き出し訓練</li> <li>・ 講演「災害ボランティア活動の基礎知識・役割について」 講師 球磨村社会福祉協議会 槻木 正剛 氏</li> <li>・ クロスロード、避難所運営ゲームHUG</li> </ul>

#### 5 球磨ブロック社協災害ボランティアセンター設置訓練の実施

人吉市・球磨郡内の社会福祉協議会では、管内において災害が発生し、被災した地を有する市町村社会福祉協議会単独で災害救援活動が十分に実施できない場合を想定し、人吉市・球磨郡社協相互間の応援を円滑に行うため「災害時相互応援協定」を締結し、毎年訓練を実施しています。

本年度は人吉市が訓練会場となり、総合福祉センターにおいて災害ボランティアセンター設置訓練をはじめ、炊き出し訓練や土嚢詰め体験等を行い有事に備えました。

##### 内 容

月 日	内 容
令和元年9月21日(土) 参加者 153名 会場 人吉市総合福祉センター・歴史の広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害ボランティアセンター設置訓練</li> <li>・ 炊き出し訓練、救急法</li> <li>・ 土のう作り、防災用品の展示</li> </ul> <p>* 災害ボランティアセンター設置訓練事業実行委員会 4回開催</p>

## VIII 在宅福祉サービス事業

### 1 デイサロン事業

今年度は、介護予防や体力づくりに重点を置いた「あさデイ」と「デイサロン」を合わせて市内52会場で開催しました。市で推進している人吉ころばん体操を4会場で実施しました。また、「あさデイ」後に地域サロンを開催する町内も3カ所あり、地域の居場所づくりのきっかけにもなっています。6～7月の大雨や8月の猛暑、今年度に入ってから新型コロナウイルスの影響で中止になるなど前年度より利用者は減少となりました。

年月	開催回数	利用者数	平均利用者数	介護予防教室内容
平成31年4月	80	911	11.39	「こつこつ体操」 } 4月～3月まで ストレッチ、脳トレ等 } 毎月開催
令和元年5月	78	886	11.36	
6月	79	884	11.19	} 介護予防生活機能評価測定 (実施期間…6月～12月)
7月	69	745	10.80	
8月	58	577	9.95	
9月	72	803	11.15	
10月	77	837	10.87	
11月	78	832	10.67	
12月	76	814	10.71	
令和2年1月	68	743	10.93	
2月	79	850	10.76	
3月	0	0	0.00	
合計	814	8,882	9.98	

### 2 介護保険事業

#### A 居宅介護支援事業

利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
要支援1	4	4	5	6	6	6	8	9	8	8	6	6	118人
要支援2	10	10	10	10	9	8	7	7	9	7	7	6	
要介護1	38	36	38	38	37	39	41	40	35	36	37	38	
要介護2	24	30	29	30	30	28	27	28	28	25	25	26	
要介護3	11	10	10	8	8	8	10	6	7	8	8	9	
要介護4	1	1	1	1	2	3	2	5	6	6	5	4	
要介護5	1	1	3	4	4	4	4	4	3	3	3	3	
合計	89	92	96	97	96	96	99	99	96	93	91	92	

#### B 訪問介護事業

利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
事業対象者	5	6	6	6	6	5	5	5	6	5	6	5	157人
要支援1	9	10	10	10	9	8	9	10	11	12	13	15	
要支援2	22	21	22	22	23	24	21	21	21	21	19	14	
要介護1	28	25	27	31	29	25	24	25	22	20	22	24	
要介護2	19	20	21	20	21	22	22	20	21	22	22	23	
要介護3	7	9	8	7	8	9	7	8	9	7	8	9	
要介護4	2	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	
要介護5	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
保険外						2	1	1	1	1	1	1	
利用者数(人)	92	92	96	98	98	97	90	91	93	90	93	93	

### 3 障害者総合支援法関係事業

居宅介護 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
区分1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	33名
区分2	6	6	6	6	6	6	6	6	8	9	9	9	
区分3	13	16	15	15	15	17	17	17	16	13	15	15	
区分4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
区分5	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	
区分6	0	1	1	0	2	1	0	0	2	2	2	2	
利用者数(人)	24	28	27	26	28	29	28	28	30	28	29	29	

移動支援 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用者数
利用者数(人)	10	10	9	9	9	10	11	11	11	9	11	11	15名

## Ⅷ 共同募金

### 1 赤い羽根共同募金

共同募金配分金は本市における地域福祉活動の推進に欠かせない重要な財源となっています。本年度も募金目標額を950万円とし、市民各層への募金呼びかけをはじめ、「おくんち祭り」や「ひとよし産業祭」等で啓発及び募金活動を行いました。

県目標額	1,830,000円	目標額	7,670,000円
合計目標額	9,500,000円		
実績額	8,801,288円		

単位：円

募 金 種 別	募 金 額	内 容
戸 別 募 金	1,821,760	町内会を通じ、各戸から
街 頭 募 金	109,841	おくんち祭り・ひとよし産業祭
法 人 募 金	768,862	市内の各法人
職 域 募 金	848,477	官公庁・企業の職員の方々
学 校 募 金	23,588	各学校
歳 末 袋 募 金	2,523,376	町内会を通じ、各戸から
歳 末 演 芸 会	1,687,027	歳末たすけあい演芸会益金
自 動 販 売 機	600,669	総合福祉センター、市役所別館、旧保健センター前駐車場 あやめ公園、石野公園
そ の 他	417,688	イベント募金 他
合 計	8,801,288	

※令和元年度募金額は、県共同募金会へ全額を送金し、令和2年度に配分されます。

### 平成30年度共同募金による令和元年度配分金・配分内訳

令和元年度配分金額 6,578,327円

単位：円

区 別	配 分 額	内 訳
児童・青少年	368,974	ボランティア体験行事・感想文集
	185,747	ボランティア協力校活動助成金
	65,629	児童福祉部会視察研修
	406,200	福祉2団体助成金
高齢者福祉	1,286,547	ミニサロン事業助成金・参加者保険
	84,954	給食ボランティア事業助成金・保険
	650,000	老人クラブ（シルバーヘルパー事業）助成金
	384,000	小地域ネットワーク助成金
	46,332	小地域ネットワークDVD再編集 他
	13,000	福祉機器（車イス）修繕費
障害児・者福祉	111,728	福祉4団体助成金
福祉育成	177,549	社会福祉のつどい
	994,284	社協だより発行
	340,500	校区社協だより助成金
	150,000	福祉3団体助成金・公募2団体
歳末たすけあい配分金事業	1,217,840	歳末たすけあい見舞金品配分事業
合計	6,483,284	

## 2 歳末たすけあい運動

本年度も「歳末たすけあい演芸会」の開催や各町内への袋募金を行いました。募金を原資とした配分事業では、生活困窮世帯や生活困りごとの相談で多かった「生活困窮ひとり親等世帯」の児童数に応じた現金の配分及び高齢者に対するタオルの配布を行いました。

### 第52回歳末たすけあい演芸会

- ・期 日 令和元年12月1日（日） 午前午後2回公演
- ・会 場 人吉カルチャーパレス 大ホール
- ・主 催 人吉市社会福祉協議会・人吉市共同募金委員会
- ・演 目 吟詠・日本舞踊・三味線・郷土芸能・ダンス・歌謡曲等
- ・出演者数 午前247名 午後273名 延出演者数520名
- ・係員数 午前午後 延べ165名
- ・入場者数 午前の部809名 午後の部586名 合計1,395
- ・チケット販売数 2,002枚（1枚1,000円）
- ・収益金 1,687,027円（人吉市共同募金委員会へ）
- ・当日共同募金箱 100,894円

### 歳末たすけあい見舞い金品配分実績

項 目		金額	件数	合計金額
生活困窮世帯	1人	10,000円 ×	3件	30,000円
	2人	12,000円 ×	2件	24,000円
	3人	14,000円 ×	1件	14,000円
	4人	16,000円 ×	1件	16,000円
	5人	18,000円 ×	1件	18,000円
	6人	20,000円 ×	1件	20,000円
	8人	24,000円 ×	1件	24,000円
	小計			10件
生活困窮 ひとり親等児童扶養世帯	1人	5,000円 ×	6件	30,000円
	2人	7,000円 ×	8件	56,000円
	3人	9,000円 ×	3件	27,000円
	4人	11,000円 ×	2件	22,000円
	小計			19件
寝たきり高齢者介護世帯		12,000円 ×	27件	324,000円
認知症高齢者介護世帯		12,000円 ×	25件	300,000円
在宅75歳以上一人暮らし世帯		タオル ×	1,128件	311,850円
* 在宅83歳以上の方がいる世帯		タオル ×	1,423件	
在宅80歳以上の高齢者のみ帯		タオル ×	93件	
	合計		2,725件	1,216,850円

\* 80歳以上の方の増加傾向に鑑み将来的には85歳以上の方がいる世帯とするため本年度は「83歳以上の方がいる世帯」としました。

## Ⅸ その他の事業

### 1 人吉市総合福祉センター利用状況

社会福祉協議会をはじめ公共機関及び各種団体等の年間利用総数は465回となり、収入総額は480,725円でした。

(単位：円)

区 分	使用回数	利 用 料	減 免 額	納 入 額	
社 会 協 会	人吉市社会福祉協議会	221	778,890	778,890	0
	校区社会福祉協議会	9	30,250	29,300	950
団 体	くらし見守り相談員連絡協議会	8	24,700	18,050	6,650
	人吉市民生委員児童委員協議会	75	246,700	220,700	26,000
	人吉市老人クラブ連合会	8	35,650	27,900	7,750
	人吉市子ども会育成連絡協議会	2	11,150	0	11,150
	人吉市保育園連盟	30	99,025	87,100	11,925
	人吉市遺族会	1	4,650	3,900	750
	人吉市ボランティア連絡協議会	12	37,050	32,600	4,450
	熊本県共同募金会 人吉市共同募金委員会	5	32,750	31,750	1,000
	社協関係ボランティア団体	12	57,160	26,510	30,650
福祉関係団体等	40	103,750	73,200	30,550	
公共機関等(市内)	22	264,650	38,750	225,900	
公共機関等(市外)	20	123,000	0	123,000	
合 計	465	1,849,375	1,368,650	480,725	

### 2 介護用機器等の貸出

社協では、短期間での利用及び経済的理由での車椅子やベッドなどの7品目の介護機器等を最長3ヶ月間無料で貸出しました。本年度の延べ貸出件数は162件となっております。

	介護用機器等	件 数		介護用機器等	件 数
1	車イス	93件	5	歩行器	1件
2	ベッド	17件	6	押し車	2件
3	ポータブルトイレ	28件	7	チャイルドシート・ジュニアシート	3件
4	シャワーチェア	11件	8	松葉杖・杖	7件
合 計 (延べ件数)					162件

### 3 善意銀行

生活困窮自立相談支援事業の受託に伴い、食べ物がないなど急迫したケースに対応するため食料品や日用品の預託を呼びかけました。また、生活困窮者支援のため預託金から食料品を購入しました。

預託金品等	件 数	内 訳
寄附金	2 件	85,000 円
物 品	81 件	・扇風機 ・電気ストーブ ・セラミックファンヒーター ・バスタオル ・紙オムツ ・尿取りパット ・リハビリパンツ ・防水シート ・ポータブルトイレ・シルバーカー ・お米 ・ランドセル ・衣類 ・電動ベッド・洗濯機・車椅子 ・炊飯ジャー・電子レンジ・四点杖 ・トースター・食料品 ・ひげそり・身体拭き・タオル ・冷蔵庫 ・チャイルドシート ・ペースト食 ・電気ポット ・電磁調理器
計	83 件	
払出金品等	件 数	内 訳
払出金	5 件	フードバンク食品代 39,610円 困りごと支援センターより利用者に対する作業謝礼 1,500円
物 品	123 件	・食料品 ・冷蔵庫 ・衣類 ・布団一式 ・シャワーチェア ・洗濯機 ・電子レンジ・洗剤 ・タオル ・シルバーカー
計	128 件	

## 4 各種団体の事務局

### ①人吉市民生委員児童委員協議会

理事会（各単位民児協会長副会長、主任児童委員代表）毎月1回  
各単位民児協例会（4校区）毎月1回  
各単位民児協宿泊研修（4校区）同行  
各種研修準備・同行

### ②人吉市くらし見守り相談員連絡協議会

※詳細は15ページに記載。会議、研修会等の支援。

### ③人吉市校区社協連絡協議会

※詳細は12ページに記載。会議、研修会等の支援。

### ④熊本県共同募金会人吉市共同募金委員会

共同募金運営委員会の開催（年2回）  
共同募金審査委員会の開催（年1回）  
募金額、配分については28、29ページに記載。  
11月の産業祭時に共同募金PRテント設置（2日間）

### ⑤人吉市ボランティア連絡協議会

総会、研修会の準備。五役会、役員会等への参加。

## X 資料

### 1 会費の実績

（単位：円）

会費の種類	平成30年度		令和元年度			
	件数	金額	件数	金額		
普通会費	1戸	200円	12,311	2,462,000	12,008	2,401,600
賛助会費	1口	1,000円	4,970	5,151,000	4,788	4,947,000
特別会費	1人	10,000円	125	1,250,000	123	1,230,000
合計			17,406	8,863,000	17,078	8,578,600

### 2 寄附・香典返し

（単位：円）

	平成30年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付金	49件	1,007,912	46件	865,930
香典返し寄付金	232件	4,523,809	188件	3,494,000
合計	281件	5,531,721	234件	4,359,930

### 3 受入訪問団体（者）一覧

	年月日	訪問団体（個人）名	内容	人数
1	令和1年5月16日	宮崎県日之影町 町議会議員	買い物支援事業、ネットワーク事業	4
2	令和1年8月23日	津奈木町社会福祉協議会	くらし見守り相談員事業について	30
3	令和1年11月7日	長崎県島原市社会福祉協議会	成年後見センターについて	10
4	令和1年11月11日	山鹿市山鹿校区区長会	高齢者の見守り活動について	25
5	令和1年11月25日	熊本市託麻東校区社協 役員	小地域ネットワーク活動について	3
6	令和1年11月26日	宮崎県延岡市他市町村	成年後見センターについて	30
7	令和2年2月14日	小林市・えびの市・高原町役所	成年後見センターについて	14
8	令和2年3月3日	えびの市社会福祉協議会 会長他	人吉市社協の事業について	3

### 4 実習生受入報告

	期間	日数	養成学校等	人数	実習の内容
1	令和元年 9月3～4日	2	人吉市立第二中学校	2	買い物支援センター職業体験